

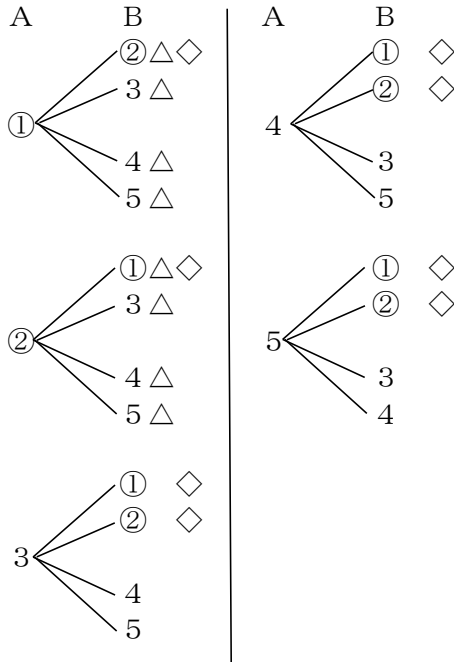
# 47

## いろいろな確率（くじ編）→23, 24 へ

年 組 番 名前

**例題1** 当たりが2本、はずれが3本入っているくじがあります。このくじを、Aが先に1本ひき、次にBが1本ひくとき、A、Bそれぞれの当たる確率を求めなさい。ただし、ひいたくじはもとへもどさないものとする。

[考え方] くじに番号をつけ、当たりを①、②、はずれを3、4、5で表す。



上の樹形図からくじのひき方は全部で ① 通り。そのうち、Aが当たるのは△印の ② 通り。したがってAの当たる確率は

$$\frac{\text{②}}{\text{①}} = \text{③}$$

また、Bが当たるのは◇印の ④ 通り。したがってBの当たる確率は

$$\frac{\text{④}}{\text{①}} = \text{⑤}$$

解答：① 20 ② 8 ③  $\frac{2}{5}$  ④ 8 ⑤  $\frac{2}{5}$

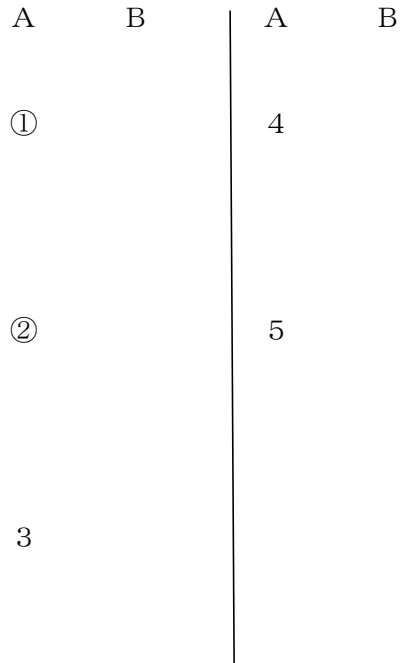
問1 例1のとき、次の確率を求めなさい。

(1) A、Bがともに当たる確率

(2) 少なくとも1人が当たる確率

問2 当たりが2本、はずれが3本入っているくじがあります。このくじをAが先に1本ひき、あたりかはずれか確認をし、そのくじをもとに戻して次にBが1本ひくとき次の確率を樹形図を利用して求めなさい。

(当たりを①、②、はずれを3、4、5で表す)



(1) A、Bがともに当たる確率

(2) Aだけが当たる確率

(3) 少なくとも1人が当たる確率

(4) A、Bがともにはずれる確率